

教科書が変わる! 授業が変わる!

令和3年度版 中学校英語教科書
Here We Go! のご紹介

中学校では、来年度からいよいよ
新学習指導要領が全面実施となります。
本特集では、これからの英語教育の
方向性を示すとともに、
新しい教科書を使うことで
どのような授業が実現できるのか、
お二人の先生に解説していただきます。



数字から考える、 これからの英語教育と 新しい教科書

「練習したのに、対話の場面になると声を出せない生徒が多い」「書くこと」が苦手な生徒が多い——日頃のご指導の中で、こんな印象をもたれている中学校の先生はたくさんいらっしゃると思います。文部科学省が平成27～29年度に実施した「英語力調査」では、そういった印象が顕著に数字として表れました。

こうした「話すこと」「書くこと」、つまり英語でのアウトプットが苦手な生徒の発信力を伸ばしていくためには、従来の教科書では難しいと感じていらっしゃる先生も多いのではないのでしょうか。

光村図書の新版教科書『Here We Go!』では、最新のデータ分析をもとに、どのような生

徒にも確実に英語の力がつき、その喜びを将来に生かしていけるような工夫をしています。単に英語のテストで得点が上がるだけでなく、グローバル化する社会の中で、自信をもって生きていく力を育むことを願って編集しました。

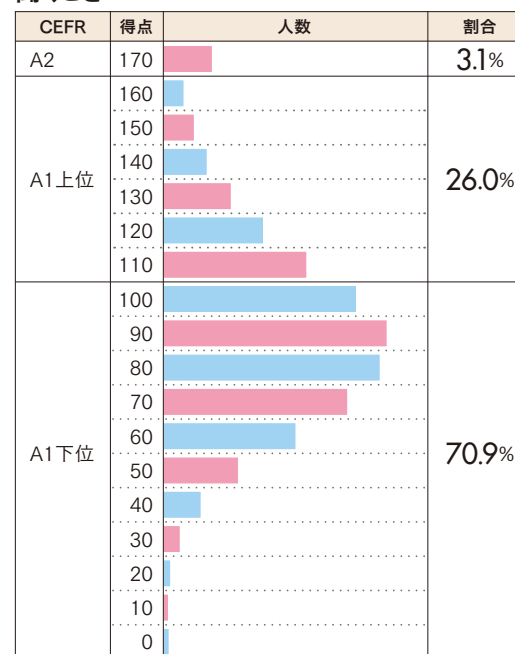


敬愛大学教授・
英語教育開発センター長
元 文部科学省 教科調査官
向後 秀明
こうご・ひであき

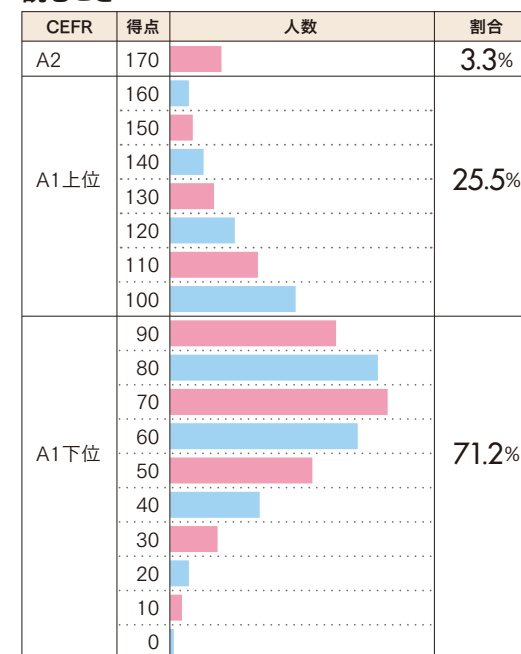
千葉県公立高校、千葉県教育庁、文部科学省及び
国立教育政策研究所勤務を経て、現職。
光村図書 小・中学校英語教科書『Here We Go!』編集委員。

① 4技能のスコア分布(※1)からわかること——アウトプットする力の課題

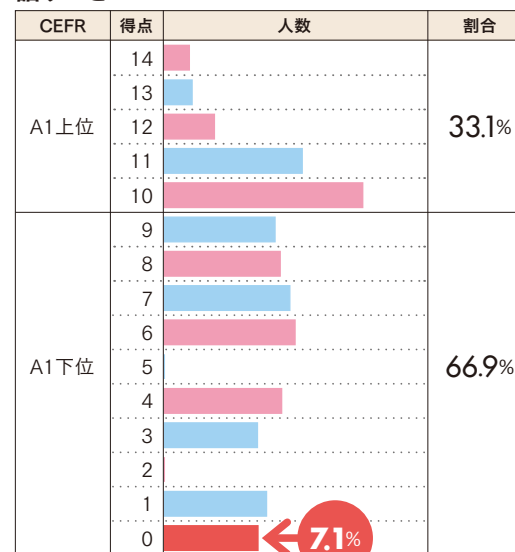
聞くこと



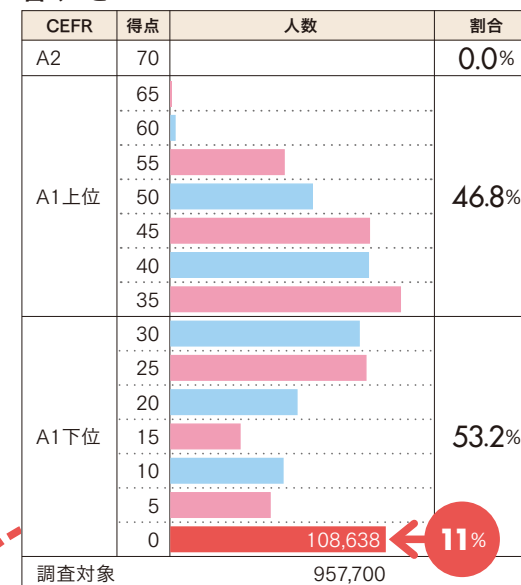
読むこと



話すこと



書くこと



CEFR	英検
A2	準2級程度
A1	3～5級程度

上記調査時の
CEFRと英検の関係

※1 「平成29年度 英語力調査(文部科学省)」
全国の中学3年生約6万人(国公立約600校)の
英語力を調査。「話すこと」は約2万人を調査。

※2 表内の数字は、母集団に対する標本の抽出率に応じて
算出しているため、実際の被験者数とは異なる。

「話すこと」
「書くこと」は、
ほとんど得点できない
生徒が
一定数いる。

特に「書くこと」は、
全体の11%にあたる
10万人相当(※2)の
生徒が無得点。

どんな指導が必要?----→

---→ 生徒の意欲と自信を
引き上げるための、
段階的な指導と
楽しい教材が必要。

『Here We Go!』は、
「話す」「書く」力の底上げに、
本気で向き合いました。

インプットから
アウトプットへ、
無理なくつながる
単元構成

英語学習に抵抗をもたせない、親し
みやすい本文ページ。特に文字にま
だ十分に慣れていない1年の1学期
で扱う単元は、生徒たちになじみやす
い漫画形式にしています。



令和3年度版 中学校教科書『Here We Go!』1年 p50-51

Tinaたち(登場人物)の週末の過ごし方



「話せた!」「書けた!」
という成功体験の
積み重ねが、生徒に
自信をもたせます。

左ページの本文と右ペー
ジの言語活動が、効果的に
連携しています。

アウトプットを急がず、
「聞く」「読む」活動と十分に
関連づけながら、「話す」「書
く」活動に段階的につなげ
ていくことがポイントです。

また、言語を使う目的や
場面、状況を明確にしてい
るので、話したり書いたり
する必然性が自然に生まれ
る構成になっています。

特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!

身近な話題で
対話を
続けられる
Let's Talk!



令和3年度版 中学校教科書『Here We Go!』1年 p144-145(帯教材p2-3)



参考映像で、対話を続
けるイメージをもつこ
ができます。



対話を続けるための
相づち表現と語彙を、
いつでもすぐに見られ
る仕様になっています。

帯教材「Let's Talk!」は、
身近な話題について、即興
で対話する力をつけるため
の教材です。生徒が自発的
に話したくなるような楽し
い話題を用意し、対話を始
めるための質問文と、答え
の手がかりとなる表現を豊
富に提示していることが、
生徒にとって大きな助けと
なります。



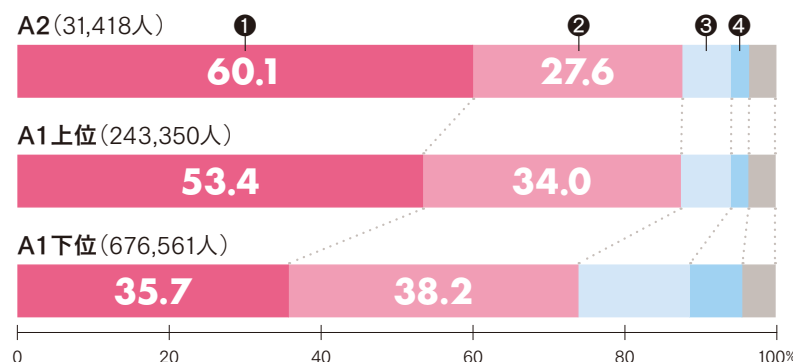
2 「概要や要点をとらえる活動」と「読むこと」の得点との関係

[生徒への質問]

第2学年での英語の授業では、英語を読んで、(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動をしていましたか。

- ① そう思う ② どちらかといえば、そう思う
③ どちらかといえば、そう思わない ④ そう思わない

「概要や要点をとらえる活動」と「読むこと」の得点のクロス集計(※3)



※3 p3※1の調査結果と生徒質問紙のクロス集計

成績上位者のほうが
概要や要点を
とらえる
活動をしていた
割合が高い。

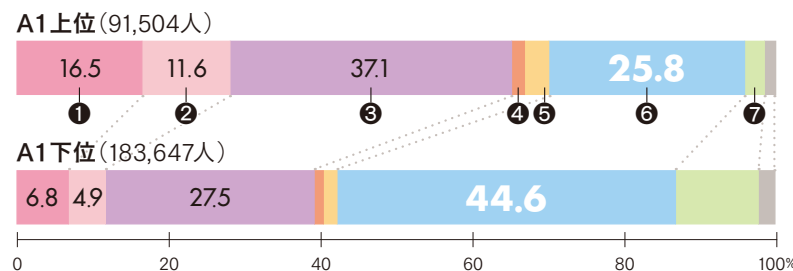
「聞くこと」でも同様の
調査結果が出ていま
す。

3 「英語学習をする理由」と「話すこと」の得点との関係

[生徒への質問]

どの程度まで英語を身に付けたいと思っていますか。

- ① 英語を使って、国際社会で活躍できるようになりたい
② 海外でのホームステイや語学研修を楽しめるようになりたい
③ 海外旅行などをすると、英語で日常的な会話をし、コミュニケーションを楽しめるようになりたい
④ 高校卒業後に、海外の大学などに進学できるようになりたい
⑤ 大学で自分が専攻する学問を英語で学べるようになりたい
⑥ 高校入試に対応できる力を付けたい
⑦ 特に学校の授業以外での利用を考えていない



高校入試を
目標にする生徒よりも、
実生活で英語を
使えるようになりたいと
考える生徒のほうが
「話すこと」の
得点が高い。

特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!

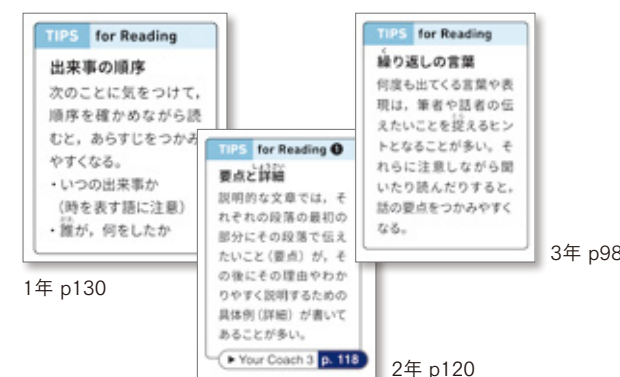
>> 逐語訳よりも、概要や要点をとらえる活動が重要。



令和3年度版 中学校教科書『Here We Go!』2年 p86

『Here We Go!』は、
新しい時代に
必要とされる読む力が
身につきます。

「Let's Read」や「Daily Life」
にあるリーディング教材に、
TIPS for Readingを掲載。
文種や目的に応じた読み方
のコツ(tips)がわかります。



>> 実生活で使う場面をイメージできる教材が有効。



「Daily Life」は、実際の生
活で英語を使う具体的な場
面を題材にしています。
「英語を使えるようになり
たい!」という生徒の学習モ
チベーションが高まるテー
マを豊富に用意し、その気
持ちに応えます。

『Here We Go!』は、
「実生活で使える英語」が
身につく教科書です。

令和3年度版 中学校教科書『Here We Go!』2年 p41